

みんなで子育て応援事業（こっころ事業）

1 趣 旨

島根の子育て支援事業を「こっころ」の統一イメージで展開し、島根県の次代を担う子どもたちの健やかな成長を、行政、企業、団体等が一体となり県全体で応援していく「子育ての社会化」に向けた気運醸成を図る。

2 事業の概要

- (1) しまね子育て応援パスポート事業（こっころパスポート事業）
こっころパスポートのより一層の周知と利用促進、協賛店舗の拡大を図り、「子育ての社会化」に向けた気運醸成を進めるとともに、事業の魅力向上を図る。
また、こっころパスポートのネットワークやイメージを活用した関連事業を実施する。
- (2) みんなで子育て応援助成事業（こっころ助成事業）
こっころパスポートを活用した子育て支援など政策誘導型のテーマを設けて、民間事業者が自ら企画し、実施する事業を助成する。
- (3) みんなで子育て応援大賞事業（こっころ大賞事業）
子育て支援を促進するため、こっころ協賛店、こっころカンパニー、子育て支援団体、こののはの4部門を設け、知事表彰を行う。
- (4) みんなで子育て応援隊育成事業（こっころ隊育成事業）
子育てサロンの活動の充実や新規設置の促進を図るとともに、子育て支援に取り組む地域や子育て支援グループの担い手の育成を図り、民間活動の活性化により「みんなで子育てを応援する地域」づくりを進める。
- (5) しまね子育て家庭外出応援施設登録事業（赤ちゃんほっとルーム事業）
ベビーベッドや授乳スペースなどを有する施設を「赤ちゃんほっとルーム」に登録し広く周知することにより、乳幼児を連れて安心して外出できる環境づくりを行う。
- (6) 地域子育て創生事業
 - ・在宅の子育て家庭の身近な居場所、仲間づくりなどの場として期待される子育てサロンに対して、活動経費等を支援する。
 - ・赤ちゃんほっとルームを整備するこっころ協賛店（民間事業者。）に対して、備品購入費、設備工事費等の補助を行う。

3 平成23年度予算額

41,748千円

（担当課 青少年家庭課）

仕事と家庭の両立支援事業

1 趣 旨

少子化の要因として「未婚化・晩婚化」「夫婦間の出生力の低下」が挙げられるが、そのいずれにも「仕事と家庭の両立の困難性」が影響しており、企業における仕事優先の職場風土を改善し、子育てしながら働き続けられる職場づくりを進める。

2 事業の概要

しまね子育て応援企業（こっころカンパニー）認定制度
従業員の子育てを積極的に支援し、仕事と家庭の両立がしやすい職場づくりを進める企業を「こっころカンパニー」に認定し、広くPRするとともに融資制度や入札制度で優遇する。また、優れた取り組みを行う企業を表彰する。

3 平成23年度予算額

500千円

（担当課 青少年家庭課）